

「地域密着型金融推進計画」の進捗状況(平成25年4月～平成26年3月)

平成24年6月に公表しました「地域密着型金融への取組み(平成24年～平成26年度)」における、平成25年度の取組み結果について、地域の皆さまにご報告いたします。

同計画においては、

- ① 顧客企業に対するコンサルティング機能の発揮
- ② 地域の面的再生への積極的な参画
- ③ 地域や利用者に対する積極的な情報発信

の3項目について重点的に取り組んでまいりました。

1. 数値目標に対する実績

平成25年度については下記の6項目を数値目標として設定し取り組んだ結果、5項目について目標を達成しました。

項目		数値目標	実績	計画比	達成率
創業・新事業支援融資		20先	39先	19先	195.0%
経営支援	改善計画策定支援	5先	10先	5先	200.0%
	債務者区分ランクアップ	6先	2先	△4先	33.3%
農業者向け貸出		160件	191件	31件	119.4%
販路支援		100件	102件	2件	102.0%
地域活性化資金(「伝統」・「景勝」等)		5件	9件	4件	180.0%

2. 個別の取組みに対する進捗状況

(1)顧客企業に対するコンサルティング機能の発揮

取組み項目	取組方針及び目標(25年度数値目標)	進捗状況(25年4月～26年3月)
(1)創業・新事業支援	・創業保証制度や経営革新支援制度の活用等、外部機関と連携した創業・新事業支援機能の強化 ・創業、新事業開始後間もないお客様に対する継続的な金融支援の実施 ・商工会議所、商工会との連携強化による創業情報の収集 創業・新事業支援融資:20先	・創業・新事業への金融支援に積極的に取り組んだ結果、39先のお客様に対し創業・新事業支援融資を実施し、目標の20先を達成しました。 ・これまでに当金庫が創業・新事業資金をご融資したお客様のうち、31先のお客様に対して追加の金融支援を行いました。 ・外部機関と連携したセミナーの活用 ①外部機関と連携し「中小企業会計啓発・普及セミナー」を開催しました。(平成25年11月6日開催) 主催 (独)中小企業基盤整備機構、佐原商工会議所、佐原税理士会 参加 約60名 ②外部専門家主催の「経営者セミナー」に参加し、新規事業を視野に入れたM&Aスキームの活用について説明しました。(平成25年4月24日開催) 主催 佐原税理士法人 参加 約40名 創業・新事業支援融資の実績:39先 6億85百万円

(2)成長段階における更なる支援	①販路支援 ・ビジネスマッチングフェア「しんきん食の商談会」開催 ・外部機関等を活用した販路支援 ②事業価値を見極める融資推進 ・金庫内外の研修、勉強会等を活用した目利き力の養成 ・与信先の実態把握を重視した審査体制の構築 ・成長段階に応じて生じる資金ニーズへの積極的な対応 販路支援:100件	・平成25年度についても、県内5信用金庫共催によるビジネスマッチングフェア「しんきん食の商談会」を開催し、バイヤー16社、出展企業52社による商談が行われました。当金庫のお取引先からはバイヤー2社、出展企業11社が参加し、4社の商談が成約しております。 ・千葉県信用金庫協会開催の「法人融資開拓研修」、「目利き融資研修」、「債権管理回収研修」、「融資推進研修」に営業推進係延べ12名を派遣したほか、店長、融資担当者を対象とした庫内研修や、営業推進担当者向けの階層別研修及び審査トレーニーを継続的に実施しております。 販路支援の実績:102件
(3)経営改善支援	・経営課題に関する情報提供およびソリューション(課題解決策)の提案 ・経営改善計画の策定支援および進捗状況のフォローアップ 改善計画策定支援:5件 債務者区分ランクアップ:6先	・経営改善計画の策定支援については、中小企業の財務内容等の経営状況の分析や経営課題を明確にして取り組み、5先の目標に対して10先の策定支援を行いました。 ・経営支援先及び条件変更先を対象先として、本部、営業店が連携して、経営改善計画の策定支援や販路支援等、経営改善指導・再生支援に取り組みましたが、2先のランクアップに留まり、目標とした6先には至りませんでした。 ・千葉県信用保証協会と連携して、取引先1社に対し中小企業支援プラットフォームの専門家派遣を利用し、経営改善計画を策定しました。 改善計画策定支援:10件 債務者区分ランクアップの実績:2先

(4)事業再生支援	・中小企業再生支援協議会等を活用した再生支援、モニタリング	・中小企業再生支援協議会で新たに1先の再生支援計画が承認され、7先の再生支援に取り組みました。
(5)事業承継支援	・事業承継に関する情報提供 ・しんきんキャピタルのM&A案件情報の活用	・佐原税理士法人主催の「経営者セミナー」、独立行政法人中小企業基盤整備機構、佐原商工会議所、佐原税理士会共催による「中小企業会計啓発・普及セミナー」にて、事業承継が必要な先に対するM&Aサービスの活用方法について紹介させて頂きました。なお、セミナー出席者からサービスの利用相談を受けております。

(2) 地域の面的再生への積極的な参画

取組み項目	取組方針及び目標(25年度数値目標)	進捗状況(25年4月～26年3月)
(1)農業分野	・ビジネスマッチングフェア「しんきん食の商談会」や外部機関を活用した販路支援 ・千葉県農業信用基金協会の活用 ・日本政策金融公庫の農業者向け融資証券化支援業務の活用 ・職員の農業経営アドバイザー資格取得促進と活用 農業者向け貸出:160件	・県内5信用金庫共催による「しんきん食の商談会」に当金庫の農業関連分野の取引先8社が参加し3社の商談が成立しました。 ・平成25年5月に組成された「ちば農林漁業6次産業化投資時事業有限責任組合」に出資しました。また、同ファンドを利用した相談を受けております。 ・農業分野に対する金融支援の充実を図るため、9名が農業経営アドバイザー資格を取得し、資格保有者は合計13名となりました。 ・日本政策金融公庫と連携を強化し、平成26年9月より延べ12先のお取引先に合同で訪問しました。 ・千葉県農業信用基金協会は、18件の利用実績がありました。 農業者向け貸出の実績:191件

(2)観光分野	・地方公共団体や商工会議所、NPO団体が実施する地域活性化プロジェクト(観光誘致イベント)との連携 ・地域活性化資金、復興資金による金融支援 地域活性化資金(「伝統」・「景勝」等):5件	・千葉県内5信用金庫と協働した観光誘致キャンペーンの一環として、千葉県内の観光スポット、特産品を紹介したパンフレットを全国の信用金庫旅行企画担当者に送付しました。3年目を迎えるこの取組の成果として、県外の3信用金庫の旅行グループ4,660名が千葉県に訪れました。 ・商工会議所等が主催する観光誘致イベントに多数参加し、観光誘致活動のサポートを行っております。 ・地域活性化資金として、各地域における伝統行事の保存・継承等、地域コミュニティの活性化にかかる資金ニーズに簡便・迅速にお応えする商品「伝統」、佐原地区の重要伝統的建造物群保存地区および景観形成地区内の住宅資金ニーズにお応えする商品「景勝」を引き続き販売しております。 地域活性化資金(「伝統」・「景勝」等)の実績:9件
---------	---	--

(3) 地域や利用者に対する積極的な情報発信

取組み項目	取組方針及び目標(25年度数値目標)	進捗状況(25年4月～26年3月)
積極的な情報発信	・ディスクロージャー誌やホームページへの掲載等を通じた地域密着型金融の取組みに関する積極的な情報発信	・当金庫の農業向け融資に関する取り組みを当金庫ホームページに掲載した。また、当金庫の農業融資に関する取り組みが日本経済新聞(平成25年8月31日付)に掲載されたほか、日本政策金融公庫との連携がニッキン(平成25年10月4日付および平成26年4月4日付)に掲載されました。 ・ディスクロージャー誌に平成24年度の地域密着型金融の数値目標に対する実績、主要項目の進捗状況を掲載するとともに、ホームページに平成24年度の進捗状況を掲載しました。

3. 経営改善支援の取組み実績(平成25年4月～平成26年3月)

(単位:先数)

		期初債務者数 A	うち 経営改善支援 取組み先 α	αのうち期末 に債務者区分 がランクアップ した先数 β	αのうち期末 に債務者区分 が変化しなか った先数 γ	αのうち再生 計画を策定して いる全ての先数 δ	経営改善支援 取組み率 = α / A	ランクアップ率 = β / α	再生計画策定率 = δ / α
正常先①		1,610	1		1	1	0.1%		100.0%
要注意 先	うちその他要注意先②	351	25	1	24	25	7.1%	4.0%	100.0%
	うち要管理先③	0	0	0	0	0	－	－	－
破綻懸念先④		40	1	0	1	1	2.5%	0.0%	100.0%
実質破綻先⑤		29	0	0	0	0	0.0%	－	－
破綻先⑥		9	0	0	0	0	0.0%	－	－
	小計(②～⑥の計)	429	26	1	25	26	6.1%	3.8%	100.0%
合 計		2,039	27	1	26	27	1.3%	3.7%	100.0%

- ・期初債務者数及び債務者区分は25年4月当初時点で整理したものです。
- ・債務者数、経営改善支援取組み先は、取引先企業(個人事業主を含む。)であり、個人ローン、住宅ローンのみの先は含んでおりません。
- ・βには、当期末の債務者区分が期初よりランクアップした先数を記載しております。
なお、経営改善支援取組み先で期中に完済した債務者はαには含めるもののβに含めておりません。
- ・期初の債務者区分が「うち要管理先」であった先が期末に債務者区分が「うちその他要注意先」にランクアップした場合はβに含めております。
- ・期初に存在した債務者で期中に新たに「経営改善支援取組み先」に選定した債務者については(仮に選定時の債務者区分が期初の債務者区分と異なっていたとしても)期初の債務者区分に従って整理しております。
- ・期中に新たに取引を開始した取引先については本表に含めておりません。
- ・γには、期末の債務者区分が期初と変化しなかった先数を記載しております。
- ・「αのうち再生計画を策定している全ての先数δ」には、当金庫独自の再生計画策定先のほか、中小企業支援協議会、RCC、地域経済活性化支援機構、産業復興機構、東日本大震災事業者再生支援機構などと連携した再生計画策定先を含めております。

4. 平成26年度数値目標

項目		目標
創業・新事業支援融資		40先
経営支援	経営改善計画策定支援	8先
	債務者区分ランクアップ	5先
農業者向け貸出		200件
販路支援		120件